

指定管理者評価シート

評価年度	令和4年度
所管課(評価担当課)	こどもみらい部 発達支援室

1 指定概要

施設概要	名称	鎌倉市児童発達支援センター あおぞら園
	所在地	鎌倉市笛田二丁目38番20号
指定管理者	名称	社会福祉法人 県央福祉会
	代表者名	理事長 柴田 琢
	住所	大和市柳橋五丁目3番地1
指定管理期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日 (5年間)	
指定管理業務の内容	①児童発達支援センターの管理運営に関する業務 ・児童福祉法第6条の2の2第2項に規定する児童発達支援に関すること ・児童福祉法第6条の2の2第6項に規定する保育所等訪問支援に関すること ・児童福祉法第6条の2の2第7項に規定する障害児相談支援に関すること	
	②施設及び設備の維持管理に関する業務	
	③経営管理等に関する業務	
	④自主事業の実施に関すること	
	⑤その他、市長が必要と認める業務	

2 施設の利用状況

(単位:人)

児童発達支援	開園日数	利用(契約)児童数	延利用児数
	236日	30名	4,691名
保育所等訪問支援	利用(契約)児童数	延利用児数	
	7名	39名	
障害児相談支援	障害児支援利用援助	継続障害児支援利用援助	
	10名	30名	

3 収支の状況

(単位:円)

収入	指定管理料	65,172,631円
	利用料金収入	519,760円
	自主事業収入	10,644円
	その他収入	81,613,406円
	小計	147,316,441円
支出	人件費	91,736,363円
	光熱水費	3,051,155円
	修繕費	609,895円
	事務費	37,306,873円
	その他経費	11,688,966円
	小計	144,393,252円
収支差額		2,923,189円

4 評価

項目	評価内容	評価	
		指定 管理者	市
運営方針	① 市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し、運営されているか。	○	○
	② 人権施策に対する理解がされているか。	○	○
基本的事項	③ 月次報告書やその他の提出物は遅滞なく市に提出されているか。	○	○
	④ 法令等で定められた書類が適切に作成され、関連機関に遅滞なく提出されているか。	○	○
	⑤ 市、関係団体との連絡調整を適切に行っているか。	○	○
	⑥ 情報公開、個人情報保護への取り組みは確立されているか。	○	○
	⑦ 文書管理が適切になされているか。	○	○
法令、協定書等の順守	⑧ 関係法令、協定書等が遵守されているか。	○	○
	⑨ 提案した事業計画の内容は適切に実施されているか。	○	○
安全対策及び危機管理	⑩ リスクに対して適切な範囲内で保険に加入しているか。	○	○
	⑪ 防犯、防災、事故防止のための対策が確立し、安全への配慮がされているか。	○	○
	⑫ 事故発生時や非常災害時の対応は適切であったか。	○	○
	⑬ 利用者の安心、安全な施設利用に関する研修、訓練は実施されているか。	○	○
	⑭ 事故、災害その他の緊急事態が発生した場合の市との連絡体制が明確化されているか。	○	○
職員配置及び実施体制	⑮ 職員（常勤職員、非常勤職員）の配置執行体制は適切か。	○	○
	⑯ 管理運営及び業務に必要な有資格者を必要数配置しているか。	○	○
	⑰ 労働法規等を遵守した適切な労働環境が確保されているか。	○	○
	⑱ 職員研修体制を整え、知識の向上、人材育成に努めているか。	○	○
施設の管理運営、維持管理	⑲ 再委託等の契約関する事務は適切に行われているか。	○	○
	⑳ 再委託事業者から適切に事業報告をさせるなど、再委託業務を適切に管理しているか。	○	○
	㉑ 管理運営において必要な日誌、記録等をつけ、管理責任者等の確認後適当に保管されているか。	○	○
	㉒ 備品及び消耗品は適切に管理されているか。	○	○
	㉓ 利用者が安全・安心かつ快適に過ごせる環境が保持されているか。	○	○
	㉔ 環境に配慮した取り組みが実施されているか。	○	○
自主事業	㉕ 自主事業の実施状況は適切であるか。	○	○
情報発信	㉖ 利用者、保護者への適切な情報提供や市民に対する施設の紹介は適切に行われているか。	○	○
利用者意見の把握及び対応	㉗ 利用者、保護者の意見、要望、苦情等の受付体制を確立し、適切に対応が行われているか。	○	○
	㉘ 利用者、保護者からの意見を聴取し対応する体制を講じ、その結果を業務に反映させているか。	○	○
施設経営の適切な執行	㉙ 指定管理料は、適正に執行されているか。	○	○
	㉚ 収入と支出のバランスは適正か。指定管理者の経営状況に問題はないか。	○	○
	㉛ 経費縮減のための努力が行われているか。	○	○
連絡調整体制の整備	㉜ 指定管理者と市がお互いに協力し、施設の有効活用が図られたか。	○	○
	㉝ 地域や関係団体等との連携や協働は図られたか。	○	○

適否基準	「○」：適切である	「△」：概ね適切である	「×」：適切でない
------	-----------	-------------	-----------

5 利用者意見の把握及び対応

指定管理者が実施した保護者アンケートの結果

保護者アンケートの実施内容	調査方法	実施日：第1回（令和4年7月）
	回答者数	第1回：18名
	質問項目	別紙のとおり
調査の結果	別紙のとおり	
アンケート調査の結果得られた 主なる意見等	<p>第1回（令和4年7月実施：あおぞら園の運営、設備について）</p> <p>① あおぞら園の設備についてどう思われますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工夫して遊べる空間 ・建物自体は古いと感じますが、充実していると思います。 ・特に、園庭とホールは広々していて、子どもたちが楽しそうに遊んでいるのが印象的です。 ・定期的に、クラス室内のレイアウトを変えていただいているので、子どもも飽きずに学園生活が送れていると感じています ・施設は広いですが、新しさは無いと思います。とても清潔です。 ・建物が古いですが、子供たちの動線はキレイに整頓されている。 ・古い印象はぬぐえませんが、温かくて工夫された遊び道具があると思います。危険なものはほとんどなく安心できます。 ・建物や入り口は古く感じましたが中の方しっかりしているので安心感があります。 <p>② あおぞら園の遊具等についてどう思われますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シンプルでものびのび遊べる ・定期的に安全管理されているため、子供たちも安心して利用できる環境だと思えます。 ・PTの器具、もっと増えるといいなと思えます。 ・園庭は広すぎず、狭すぎず、遊具もひと通りそろっている。 ・工夫された遊具があり、遊びに目的を感じます。思ったよりも色々なものがありました。 ・子供が楽しそうなので満足です。 ・成長に合わせていろいろな遊具があつて良いと思う。 ・園庭は広いが、遊具は少ない様に思える。仕方は無いが年季が入っている。 <p>③ 玄関や下駄箱、療育室内等の環境についてどう思われますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古いとは思いますが工夫されている。整理整頓されてきれいだと思う。 ・1つ1つの部屋などは広いです ・下駄箱は古さを感じる。玄関は広く入りやすい。 ・お部屋は明るく、いつもとても綺麗にしてある印象です。安心できます。 ・危険なものはなく、いつも綺麗にして下さっていると思います。 ・玄関が職員室から見えるので、人の出入りなどある時安心できます。 ・療育室にアリが沢山居た。 <p>④ 午睡についてお聞きします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その時の子供の様子でどちらでも対応して頂いてありがたいです。 ・年齢が上がるにつれていらなくなるのかなと思う。小学校ではないので、少しずつ減らすのもありかと。 ・子供の体力によって必要性が変わるので、今までどおり柔軟に対応していただければと思います。 ・年齢や子どもによって、あつた方がよい時期もある。お昼寝しないと機嫌が悪くなるため。 ・5歳になり体力もついてきましたので、ある日もあつても良いですが、徐々になくなっていても良いと思います。 ・寝れるときに寝られるのは休息できて良いとは思う ・体力回復できているから ・今まで通り個人に合わせて午睡を設定してほしいです。 ・うちの子は寝ないので。 ・年長さんになったら、なくしても良いと思う。 	

⑤職員の子供への対応についてどのように思われますか。

- ・先生方には細かい事まで本当によくして頂き、感謝しています。子供にも親にも丁寧な対応です。
- ・子供たちに丁寧に接していただき感謝しています。安心して子供を預けることが出来ています。いつも笑顔でとても素晴らしいと思います
- ・きめ細やかな対応で、いつもありがたいと思ってます。本当にありがとうございます!
- ・ちゃんと見てくれるのかな?と思うときもありますが、とても優しく、こどもたちは先生大好きとの思いが伝わってくる。
- ・良い先生ばかりです。いつも笑顔で、保護者も元気をもらえます。
- ・いつも優しく、安心して預けています。
- ・いつも温かく、先生がたのチームワークも良いように感じます。
- ・いつも笑顔で遊んでいただき、子どもの笑顔も格段に増えました。言葉かけはまねしたいものが多いです。
- ・とても愛情を持って丁寧に対応して下さるのでありがたいです。
- ・感謝しかないです。
- ・皆様とても良くして下さいます。

⑥家庭訪問についてお伺いします。

- ・園の必要に応じて
- ・家庭訪問は、家庭を知ってもらう良い機会でもあると思うのであっても良いと思いますが、親があおぞら園に行き、子供の担任の先生とお家の様子や心配事などを話して知ってもらうのも良いかと思えます。
- ・どちらでもいい
- ・それぞれの家庭に合わせてもらえたらと思います…先生方のご負担でなければ…
- ・コロナ禍で、現在はやって欲しいとは思えないが、家での様子や過ごし方を共有するのは良いことだから。
- ・特に必要ないと思います。
- ・家を綺麗にする余裕がない。
- ・家庭での困り事についてアドバイスを頂けるとするなら家庭環境を見ていただくのも良いかもしれません。

⑦ あおぞら園の新型コロナウイルス感染症対応についてどう思われていますか。

- ・コロナ感染者が出た場合に休園にしていただくのは良いと思いますが、もう少し早い時間に連絡をいただけると助かります。
- ・良いとは思いますが、広がり方など分からないことが多いです。
- ・あまり大きくは広がらず?良いとは思いますが、バスでもうつるのか、クラスのみにとどまったのか先生方にはうつったのか不透明で少し不安があります。
- ・きちんと休園されたり、先生方が一生懸命なのが伝わってきます。いつもありがとうございます
- ・大半のこども達が、しっかりマスク出来ない分、先生たちがちゃんとマスクして欲しい。
- ・連絡が早い。しっかりと対応していただき感謝しております。
- ・休園になった際、保育園に早急連絡をしていただき助かりました。

⑧その他のご意見

- ・今後ともよろしく願っています。
- ・他の施設を見学して、あおぞら園の良さが際立ちます。あと半年あまりで離れるのが残念でなりません…
- ・親子遊びのとき、先生、親、子どもの名札があるとわかりやすい。ガムテープに名前を書くとかで十分なので。親は生徒子どもの名前を書くより分かりやすい。
- ・いつも子どものために頑張ってくださいありがとうございます。たくさん笑顔もらっています。それが何よりです。
- ・いつも子どもが楽しく通わせていただいて感謝しています。それぞれの特性に合わせて対応するのは本当に大変かと思えます。一生懸命子どもと向き合ってください先生方がたくさんいて本当にありがたいです。素敵な環境をありがとうございます。

6 総合評価

指定管理者による自己評価

<p>(事業実績の評価と改善の取り組み)</p> <p>①利用児について 順次利用調整会議にて新規利用児を受け入れた。令和4年度は20名でスタートしたが、12月より30名の在籍となる。7名の卒園生を送り出したが、次年度は市との調整により新入園児7名を迎え、30名の定員を満了した状態で迎えることができた。指定管理後の提供サービスの特徴としては、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の専門職をそろえ、利用児全員が月一回、一回のセッションが45分の個別指導を受けられるようにした。理学療法士は、週4の勤務となっているので、肢体不自由児クラスは週1回の頻度で指導を行った。保護者からは大変喜ばれた。また、コロナ禍ではあったが、人数制限をしながら保護者同伴の園外活動を行うことができた。行先としては、海や水族館、博物館だった。</p> <p>②保護者支援について 昨年同様連絡帳をアプリにしたことで、子どもの情報を共有する機会が多くなった。コロナ禍の感染症対策も迅速に保護者に情報提供できた。行事ごとのアンケートもアプリを使用して行ったので、ご意見を出してもらいやすく、また、いただいたご意見はすぐに回答できた。保護者会との連携を取りながら園運営を行った。保護者への研修は、ZOOMを用いて行い、コロナ禍でも保護者が参加しやすいように配慮した。 精神科のドクターに來園していただき、保護者が相談する場を設けた。子どもの家での困り感や将来への不安などを聞き取るとともに、ご家庭と園で足並みをそろえて子どもの成長を考えていく機会となった。</p> <p>③職員について 今年度から子どもへの支援について全職員で検討するケース会議日と、実際に子どもにした支援の方法と結果を職員間で発表し合うケース発表日を設けた。多角的に子どもを捉える視点を共有したり、子どもへの支援方法を統一したりする機会となり、日々の療育に役立った。 昨年と同様に支援の質の向上のため、よこはま発達クリニックの佐々木康栄氏に月1回のコンサルティングを受けた。クラスに合わせて、教室内の環境設定や個別のスケジュール、課題の実施方法などについてアドバイスをいただいた。 毎日の夕礼で、その日のヒヤリハットを全職員で共有することで、再発防止に努めた。</p>

施設設置者(鎌倉市)による評価

<p>(年度評価所見と評価結果に対する今後の対応)</p> <p>1 指定管理者制度2年目となったが、初年度同様、継続して市と協力し合い、施設利用者へのサービスの質の向上に努めたことを評価します。</p> <p>2 協定にある業務について、着実に遂行したことを評価します。</p> <p>3 ケース検討会議の実施による職員同士の情報共有、精神科医による保護者相談の機会を設けるなど、保護者支援に取り組んでいることを評価します。</p> <p>4 コロナ禍での制限があった中、アプリを活かした保護者との情報共有や、園外活動を工夫して実施したことを評価します。</p> <p>5 引き続き、専門職による専門的支援の継続実施と、鎌倉市の児童発達支援センターとしての機能を活かした運営実施を期待しています。</p>
